

5 重点目標達成のための行動計画（アクションプラン）

高岡市立古府小学校

具体的な達成目標

＜達成目標＞

- ☆ 考える子・・・目当てをもち、進んで学んでいる・・・85%
- ☆ やさしい子・・・友達や自分のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をしている・・・85%
- ☆ きたえる子・・・生活リズムを整え、元気な体をつくろうとしている・・・85%

前年度	【知】 ICTを効果的に活用するとともに、何を学ぶ時間なのかを明確にすることで、学ぶ楽しさや意欲が高まるよう努めた。また、家庭学習の習慣が身に付くように「自主学習ビンゴ週間」や「家庭学習がんばり週間」を見直し、保護者との連携を図った。 【徳】 児童会を中心とした「挨拶運動」や「かがやきレター」による異学年交流や縦割り班清掃等の活動を行い、互いのよさを認め合うよりよい人間関係づくりに努めた。 【体】 歯と口の健康を中心に、全校体制で望ましい生活習慣が身に付くように努めた。運動の楽しさや喜びを味わえるように、体育科の授業や朝5運動の活動内容を工夫した。		
行動Ⅰ	＜考える子部会＞ 目当てをもち、進んで学ぶ子 ①ねらいを明確にし、「分かる」「できた」が実感できる授業づくり ・児童相互の効果的な関わり方、表現内容、表現方法の工夫 ・考えを可視化する工夫（構造的な板書・ノート・ICTの活用） ・教育資源（二上山、勝興寺等）を活用したふるさと学習の推進 ・自己の成長が実感できる振り返りの場の設定 ②確かな学力の育成 ・発達段階に応じた、古府小スタンダードの活用と定着 ・自主学習ビンゴ、家庭学習の手引きの活用、家庭学習がんばり週間等による、家庭と連携した学習習慣の定着 ・基礎・基本の定着を図るためのきらりタイムの有効活用 ③成果を実感し、次の学びにつながる評価の工夫 ・指導と評価の一体化 ・次時につながる自己評価や相互評価	＜やさしい子部会＞ 友達や自分のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をする子 ①温かい関わりを育む場の充実 ・「挨拶運動」の工夫（運営委員会による挨拶の呼びかけ、名前付き挨拶等） ・「かがやきレター運動」の推進（児童会や学校行事に関連付けて異学年との交流を図る） ②古府っ子支援体制の充実 ・「ふりカエルカード」や「古府っ子アンケート」によるいじめの未然防止、早期発見、解決 ・児童観察を基にした情報共有と研修の充実（子供談義等） ・人権チェックシートの活用や温かい言葉遣いの推進 ③地域との交流活動の推進 ・幼・保、伏木中学校区、支援学校との交流 ・病院、福祉施設との交流 ・地域ボランティア活動や自然体験活動への参加	＜きたえる子部会＞ 生活リズムを整え、進んで運動に取り組み、元気な体をつくろうとしている子 ①運動習慣の定着と質の向上 ・児童が自ら目当てをもち、運動を楽しむ工夫（体育科の授業、朝5運動、遊び感覚で運動ができる環境づくり） ・互いのよさや努力を認め合い、励まし合う場の設定（振り返りカード、授業中の対話等） ②保健指導の推進 ・児童会活動による健康づくり（歯と口の健康・規則正しい生活リズム・アウトメディア） ・生活を見直し、目標を決め、実践するための生活リズムチェックカード等の活用 ・家庭・地域と連携した生活習慣の改善や食習慣への取組 ③命を守る教育の充実 ・安全な学校生活を送るためのルールづくり
中間評価	【中間評価】 ・アンケート形式で、児童、保護者、教師による評価を行う。 ・学校評価からアクションプランに係る評価項目を選び、アクション3部会において、結果の分析と改善策の立案を行う。 ・職員研修会において、具体的な改善策について共通理解する。 ※ 中間評価結果を受けて、具体的な取組や達成目標を見直し、検討する。		
	【年度末評価】 ・アクション3部会において、年度末評価結果を分析し、成果と課題を明らかにする。 ・職員研修会において、今年度の成果と課題を共有し、改善策を考える。 年度末評価に基づき次年度のアクションプランについて検討し、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成を目指す。		
行動Ⅱ	・評価結果（成果や課題、顕著な例等）を学校だよりに掲載する。 ・評価結果（成果や課題、顕著な例等）を学校だよりに掲載する。		
年度末評価			
次年度			

